

ほたるしょうだより

とよなかしりつほたるがいけしょうがっこう No. 2
豊中市立螢池小学校
れいわがんねん (2019年)6月5日
令和元年
こうちょう 校長 なかじま 中島 ふみ 文恵

だい かい きょういくけんきゅうしゅうかい
第22回ふれあい教育研究集会
がつ か どうさんかん きょうどうじゅぎょう かいさい
6月8日 土曜参観で協働授業を開催します！

じ ふん ねんせい ねんせい きょうどうじゅぎょう かくきょうしつ
9時35分から 4年生～6年生 協働授業(各教室)
じ ふん ねんせい ねんせい きょうどうじゅぎょう かくきょうしつ
10時35分から 1年生～3年生 協働授業(各教室)

ことは がつ か ど どうさんかん きょういくけんきゅうしゅうかい きょうどうじゅぎょう かいさい
今年は6月8日(土)の土曜参観に、「ふれあい教育研究集会(協働授業)」を開催しま
す。このとりくみは、ほたるがいけしょうがっこう ほたるがいけしょうがっこうPTA、そのほかこども園、ほいくえん ようちえん
ちゅうがっこう ふく ほたるがいけちいき だんたい こうせい だいじゅうはちちゅうがくこうくこそだ かい
中学校を含む30の螢池地域の団体で構成する「第十八中学校区子育ち・ふれあいの会」
が主催し、今回で22回目を迎えます。「協働授業」とは、ほごしや ちいき さんか
していただきながらいっしょにつく じゅぎょう ことです。どの学年も、子どもたちが家族や友だ
ちや周りのひととのつながりを感じることができるようなテーマになっています。ぜひ子ど
もたちのおもいにふれていただくとともに、かぞく おも つた えていただけたらとおもいます。ど
うぞきょうりよく ねが 協力をよろしくお願いします。

.....《各学年から》.....

ねんせい
1年生「つたえたい！わたしのだいすきな えほん」

ふれあい学習週間では、子どもたちが選んだ絵本をお家の方と一緒に読み合いながら
えほん しだ きょうりよく 絵本に親しんできました。ご協力ありがとうございました。

協働授業では、子どもたちが大好きな絵本の題名と好き
な場面、好きな理由をグループのみんなに紹介します。自分
が興味をもった絵本の場面を友だちやお家の方に聴いてもら
うことの心地よさや、友だちが思ったことや考えたことを聴
く心地よさを感じてもらいたいと思っています。



また、友だちのことを知るひとつのきっかけになってほしいとおもいます。ほごしや
みなさまは、ふれあい学習週間でのお子さんの様子やこれまでお子さんが好きにな
った絵本のことなどを話してあげてください。ごきょうりよく ねが 協力をよろしくお願いします。

ねんせい
2年生「わたしのいのちの ものがたり」

たいせつ
～みつめよう たったひとつの大切ないのち～

じぶん かんが とお じぶんじしん そんざい
「自分のいのち」について考えていくことを通して、『自分自身がかけがえのない存在

であること』『仲間や家族も大切な存在であること』を感じ、「じぶんにこここ みんな

なにもここにこ」と前向きに日々の生活を過ごしてほしいと願っています。

協働授業では、お家の方に書いていただいた「名前
の由来」をもとに子どもたちが感じたことを交流したい
と思います。お家の方も、子どもたちもいっしょにあた
たかい気持ちになれるような授業をしていきたいと思
います。「いのちの学習」を通して、自分たちの成長に
ついてお家の方とゆっくり話せる機会になればと考
えています。



ねんせい や たいせつ
3年生「わが家の大切なもの」

なにごと いっしょうけんめい げんき ねんせい ちゅうがくねん りか しゃかい
何事にも一生懸命で、元気いっぱいな3年生です。中学年になり、理科や社会な
あたらしいきょうか がくしゅう たい いよくてき たの
ど新しい教科の学習に対しても意欲的に楽しそうにとりくんでいます。

こんかい がくしゅうしゅうかん や
今回のふれあい学習週間では、「わが家の
大切なもの」をテーマにお家の方と一緒に
大切なものと必要なものについて考え、お
たが おも つた あ ば
互いの思いを伝え合えるような場にしたい
かんが
と考えています。

とうじつ とも ほごしや
当日はクラスの友だちやほかの保護者の
みな まじ かぞく かんが
皆さまも交え、それぞれの家族で考えてき
たいせつ きょうゆう かつどう ちゅうしん
た大切なものを共有する活動を中心
じゅぎょう すす おも
授業を進めたいと思っています。



4年生「未来の自分について伝え合おう」

4年生は、今年度から高学年の仲間入りをし、委員会活動やクラブ活動が始まりました。

委員会活動では、責任感をもって意欲的に自分の仕事にとりくんでいます。また、きょうだい学級でも初めて上級生の立場になり、縦割り清掃やきょうだい学級遊びなどで2年生をリードできるようにがんばっています。普段の授業でもいろんなことに前向きにとりくむ姿がたくさん見られるようになってきています。

今年度、10歳で成人の約半分の歳となり、これまでの自分自身を振り返ったり、将来の夢やおとなになってからしたいことを考えたりしています。



ふれあい協働授業では、子どもたちが自分の将来の夢や大人になってからしたいことについて話します。また、子どもたちだけでなく、お家の方が自分たちと同じ10歳のときにどんな夢をもっていたのか、大人になったらどんなことをしたかったのかということも交流します。保護者の皆さまからは、大人になった今だからこそ伝えたい思いや願いも子どもたちに伝えていただき、それを基に、子どもたちは今の自分をみつめ、これからの生き方について深く考えるよい機会になればと思います。

5年生「自分の気持ちを伝えよう～家族のことをみつめて～」

5年生になって委員会活動に対する責任感も増し、日々の学習にも一生懸命とりくんでいます。

今回の協働授業に向けて、韓国にルーツのある方と出会いました。その方は、韓国のことについて楽しい話をしていただくとともに、韓国から日本にやってきて苦労した話や、自分の周りにいる人たちを大切にしてほしいという話を聞かせてくださいました。今回、聞いた話を自分に置き換えて考え、家族のみなさんにむけて手紙を書きました。

当日の授業では、一人ひとりが気持ちを書いた手紙と保護者の皆さまに書いてもらった返事を、グループの中で聴き合います。子どもたちには授業での交流を通して、大人も子どもも自分のことや家族のことをあらためてふり返り、人とのつながりについて考えることができればと思っています。



6年生「伝え合おう！考え合おう！つくっていこう！

家族のしあわせ」

5月に 蟹池小学校の代表として、広島に行き、平和について考えました。『平和とはどういうことが平和なのか話をきき、実際に見て考える』『人はどういう気持ちの中で原爆を経験したのか考える』『戦争のひさんさを学び、考えて伝える』という目標を自分たちで設定し、とりくみをすすめてきました。

修学旅行当日は語り部さんから自身の生い立ちや平和に対する思いなどを聴かせていただきました。また「平和の原点は家族」ということを話していただき、身近なところから平和を作っていけるのだということに気づかせてくださいました。

今回の協働授業では、「伝え合おう！考え合おう！

つくっていこう！家族のしあわせ」というテーマで、修学旅行での学びをふりかえり、自分たちにとってのしあわせとは何かを考え、家族の一員として自分は何ができるのかを考えていきます。また子どもたちと保護者の皆さまが一緒になって考えを伝え合い、これからの自分たちにとって大切にしていきたいことを考え合える時間にしていきたいと願っています。



また、全体会では「HEIWAの鐘」の合唱を行います。修学旅行で学んできた平和に対する思いや、自分たちで平和を作っていくという気持ちを歌声にのせて、一生懸命に伝えますので、ぜひお聞きください。

11時40分から12時35分 全体会・ふれあい教育研究集会
～十八中から・蟹池小学校から・6年生の報告と合唱・助言～(体育館)

この「ふれあい教育研究集会」は、豊中市教育委員会からもずっと応援していただいています。全体会では第十八中学校から日々のとりくみや教育実践を報告し、蟹池小学校からも日々のとりくみや教育実践を報告します。そして、子どもの代表として6年生が、今の気持ちを歌「HEIWAの鐘」にのせて合唱します。ぜひ応援をよろしくお願いします。

全体会最後までのご参加をお願いします。